

平成27年度  
入学試験問題

社 会

2月2日 午前

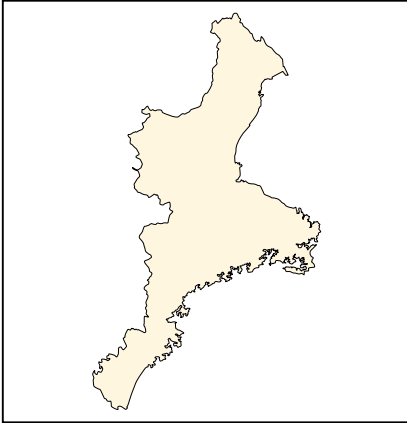
受験番号	氏 名

中村中学校



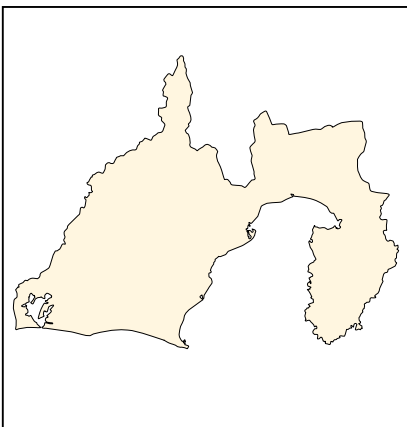
1 都道府県の大きさや形はさまざまです。ここでは都道府県の形に注目してみましょう。次の白地図とその説明文について、あとの問に答えなさい。

A



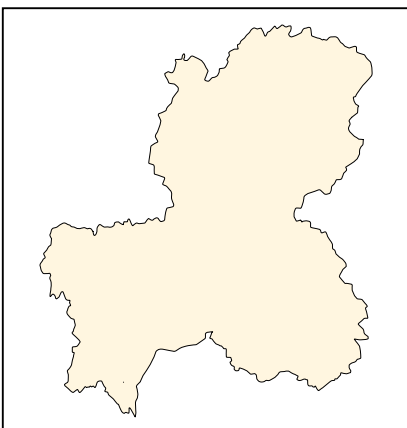
この県は①日本で最も大きな半島の東側に位置している。県の中央部には志摩半島がある。志摩半島の南側では②の養殖がさかんに行われている。また、県北部の海沿いの地域では石油化学工業がさかんである。しかし、高度経済成長期にはこの地域の工場から排出されたガスによって大気が汚染され、③深刻な公害問題を引き起こした。

B



この県の北部には日本一の高さをもつ山がある。太平洋に面した東部の海岸には、数々の温泉がわき出ている、美しい景色も広がっている。工業都市は南部に集中しており、④東海工業地域を形成している。⑤日本有数の漁港もあり、冷凍かつおやまぐろの水あげ量が多い。西部の台地や丘陵地では⑥茶の栽培がさかんで、生産量は日本一となっている。

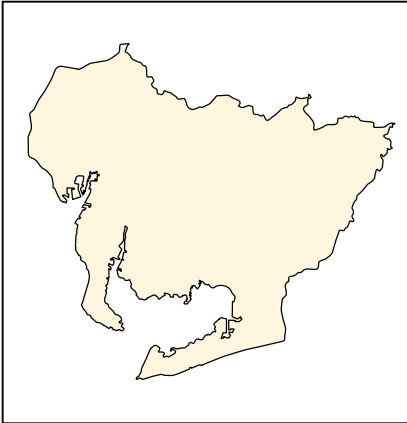
C



この県の北東部には⑦3000メートル級の山々が連なる山脈がある。⑧海に面していない県の1つである。北部には世界遺産に指定されている集落がある。一方で⑨南西部には3本の大きな川が流れていて、河口地域<sup>※1</sup>では水害に悩まされてきた。

※1 河口地域はAの県も含まれる

D



この県は中部地方で最も人口の多い県である。2005年に国際空港が開港し、交通網がさらに整備されて、首都圏や関西の都市圏との結びつきが強まった。⑩この県を中心とした工業地帯は近年では日本で最も出荷額が多い。また、農業では野菜以外にも、南部の⑪渥美半島ではメロンなどの栽培を行っている。

〔問1〕下線部①の半島と同様に、太平洋側に位置している半島として誤っているものを次のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 房総半島      イ. 大隅半島      ウ. 伊豆半島      エ. 能登半島

〔問2〕②にあてはまる水産物の名称として正しいものを、次のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. ほたて      イ. のり      ウ. 真珠      エ. かき

〔問3〕下線部③は、地域住民に深刻な健康被害を及ぼしたことで、長期間にわたって裁判が行われた。裁判について述べた文として誤っているものを次のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 地方裁判所は全国50カ所にある下級裁判所で、多くの第一審が行われている。
- イ. 法律が憲法に違反しているかどうかを裁判所が判断する権限を、違憲立法審査権という。
- ウ. 裁判官は一度でも誤った判決を出した場合には、辞めさせられることになっている。
- エ. 裁判の判決に不満がある時は、手続きをすれば裁判を三回受けることができる。

〔問4〕下線部④の「東海工業地域」について、都市とさかんな工業の組み合わせとして正しいものを、次のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 瀬戸<sup>せと</sup>—精密機械<sup>せいみつ</sup>      イ. 浜松<sup>はまつ</sup>—オートバイ  
ウ. 倉敷<sup>くらしき</sup>—陶磁器<sup>とうじき</sup>      エ. 諏訪<sup>すわ</sup>—石油化学

〔問5〕下線部⑤にあたる漁港の名称として正しいものを、次のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。

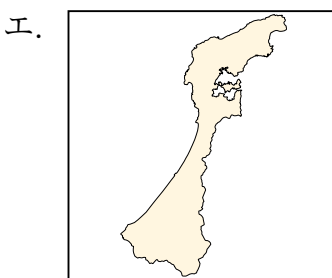
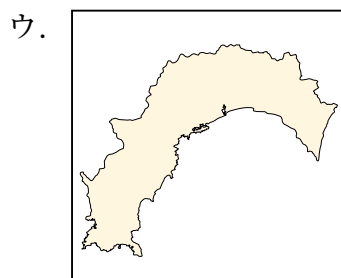
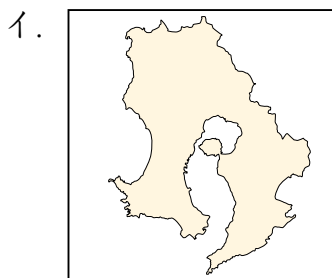
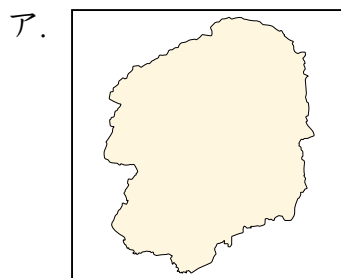
- ア. 銚子<sup>ちょうし</sup>      イ. 根室<sup>ねむろ</sup>      ウ. 焼津<sup>やいづ</sup>      エ. 境<sup>さかい</sup>

〔問6〕下線部⑥の「茶の栽培」がさかんな大井川<sup>おおい</sup>下流域<sup>かりゅういき</sup>の台地の名称として正しいものを、次のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 下総台地<sup>しもうさ</sup>      イ. 牧ノ原<sup>まきのはら</sup>      ウ. 根釧台地<sup>こんせん</sup>      エ. 笠野原<sup>かさのはら</sup>

〔問7〕下線部⑦の山脈の名称を答えなさい。

〔問8〕下線部⑧に関連して、海に面していない県として正しいものを次のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。



〔問9〕下線部⑨に関連して、水害を防ぐための対策としてこの地域で行われてきたことを具体的に説明しなさい。

〔問10〕次のグラフは下線部⑩の工業地帯の出荷額割合を示している。最も出荷額の多い  の部分にあたる工業の種類を解答らんに合わせて答えなさい。



(2011年『日本のすがた 2014』より)

〔問11〕次の写真は下線部⑪で行われている農業の様子を示したものである。夜間でもビニールハウスの照明をつけて栽培する花の名称として正しいものを、次のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。



ア. カーネーション

イ. アジサイ

ウ. キク

エ. チューリップ

〔問12〕 白地図で表されたA～Dの県のうち、最も東に位置する県として正しいものを1つ選び、A～Dの記号と県名をそれぞれ答えなさい。県名は漢字で答えること。

② 次の昔話や物語・伝記を読んで、あとの問に答えなさい。

A

昔、信濃しなのの役人である藤原陳忠ふじわらののぶただという人が峠とうげにさしかかると、人馬もろとも真逆さまに深い谷底へ落ちてしまいました。深い谷底なので、みんな、もう陳忠は生きてはいないだろうと思いました。ところが下から、「かごに長縄ながなわをつけておろせ」という声がきこえてきました。そして陳忠は片方の手に平茸ひらたけ（キノコ的一种）を持ってあがってきました。陳忠が「実に大損おおぞんをしたような気がする」と言うと、みんなが顔を見合わせて笑いました。すると陳忠は「宝の山に入りながら、何も取らないで帰ってきたような気がする、役人は倒れても土をつかんでたちあがれというではないか」と言ってたしなめました。みんなは皮肉な笑いをうかべました。

(『今昔物語集』より)

〔問1〕藤原陳忠は平安時代の信濃しなのの国司こくしであった。

(1) この頃のようなすを説明した文として正しいものを次のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 米作りが始まったばかりであり、技術や蓄たくわえの量によってしだいに身分の差が広がっていった。

イ. 貴族きぞくたちは寢殿造りしんでんづくという広い屋敷やしきに住み、朝廷ちやうていで行われる儀式ぎしきに出席することなどを行っていた。

ウ. 3代将軍さんきんは参勤交代の制度を定め、大名の妻や子どもは人質ひとじちとして江戸に住まわせることにした。

エ. 天皇は地方ごとに国分寺を置くことを命じ、都には東大寺や大仏が作られた。

(2) 下線部は当時の国司の気持ちを表したことばである。関連することばを次のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 「転んでもただでは起きない」

イ. 「おぼれる者はわらをもつかむ」

ウ. 「油断大敵」

エ. 「急がば回れ」



(3) 次の文章は平安時代のある人物に関するものである。この人物名を答えなさい。

この人物は、むすめを天皇のきさきにして天皇と結びつきを強めることで、大きな力を持った。それを祝って、「この世は自分のものであり、満月のように何も欠けているものはない」という意味のうたを詠んだ。

B

ある冬の夕暮れ時のこと。身分を隠して旅に出た時頼が、下野国の一軒の家に泊まりました。家の主人は、鉢植えの木を切ってもてなし、次のように話しました。「自分は貧しい暮らしをしていますが、馬と武具は大事にしています。鎌倉にもしものことがあれば、真っ先に駆けつけるつもりです。」

後に時頼が武士たちを鎌倉に集めたとき、真っ先にやって来たのは、そのときの主人、佐野源左衛門常世という武士でした。

感激した時頼は、あの雪の夜のもてなしにちなんで、加賀の梅田、越中の桜井、上野の松枝の各荘を領地として与えました。

(『謡曲 鉢の木』より)

〔問2〕文中の「時頼」とは鎌倉時代の北条時頼のことである。

(1) 文中のように武士の社会は土地を仲立ちとした御恩と奉公の主従関係で成り立っていた。この制度の名称として正しいものを次のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 律令制度      イ. 徴兵制度      ウ. 封建制度      エ. 氏姓制度

(2) 下線部のような「戦いのときは家来を率いてかけつける」という武士の心構えを示すことばを何というか、解答らんに合わせて答えなさい。

(3) 鎌倉時代の武士について説明した文として正しいものを次のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 元軍との相次ぐ戦いによって多くの費用を使ったにもかかわらず、ほうびの土地をもらうことが出来ずに、武士の生活は苦しくなっていった。

イ. 百済くだらの要求によって軍を派遣はけんしたものの、唐とうと結んだ新羅しらぎの水軍に大敗して、国内の防備を行うようになった。

ウ. 将軍の後継問題こうけいに守護の勢力争いがからんで対立が深まり、都の大半を焦土しょうどとする戦いを続けた。

エ. 開国の影響えいきょうによる国内の品物不足などで人々の生活も苦しくなり、武士の中にも新しい政治の仕組みを作ろうとする動きが強まった。

C

花輪村の村人たちは名主藤五郎の家に毎晩集まり、話し合っていました。長松(チョンマ)は藤五郎の息子で12歳。3歳の妹ウメの面倒を見ていました。

ある晩、「ドンドン」と戸を叩く音がしました。役人が長松、ウメ、藤五郎の妻ふじの周りを取り囲みました。「名主、木本藤五郎の妻ふじ、その方、夫藤五郎が恐れ多くも江戸將軍家へ訴えに及ぶため、江戸に出たことを存じおろう」。役人の一人が大声を発しました。ウメは恐怖の余り、泣き出しました。藤五郎一家は「磔の刑」に処せられました。「ひー、おっかねえー!」とウメが叫びました。「ウメー、おっかなくねえぞ。見ろー、あんちゃんのつらー」と長松はあかんべーをして必死でウメを恐怖から救い出そうとしました。その後、長松たちが亡くなった場所には小さな社が建てられました。

(『ベロだしチョンマ』より)

〔問3〕木本藤五郎のモデルは佐倉惣五郎という人物だと言われています。

(1) 惣五郎は禁止されていた下線部の「訴え」を行いました。江戸時代の農民の訴えの内容として誤っているものを次のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。

- |                |                    |
|----------------|--------------------|
| ア. 年貢を減らすこと    | イ. 村役人などの不正をただすこと  |
| ウ. 村の政治に参加すること | エ. 地租という新しい税に変えること |

(2) 江戸時代には農民を飢きんから救済するための対策もとられました。その対策として正しいものを次のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。

- |          |           |
|----------|-----------|
| ア. 上米の制  | イ. 株仲間の公認 |
| ウ. 囲い米の制 | エ. 生類憐みの令 |

D

11年前、げんさんが南の島から帰ってきたとき、この町は見わたす限り焼け崩れていました。何回もの①空襲で町全体が平たくなり、1万2千人の人が死にました。そのなかに、②げんさんの奥さんも五つのかなこも、三つの太郎も入っていたのです。

ところがきのうの晩、この町の新聞に空襲の日についての記事が出ていました。それを読んでいたげんさんは、息が止まりそうな気がしました。焼け残った木の下でおはじきをしながら、母親と弟を待って死んだ、小さい女の子のことが、書いてあったからです。

かなこじゃないか・・・と、げんさんはとっさに思いました。

(『おはじきの木』より)

〔問4〕この話は太平洋戦争で犠牲になった女の子の家族の話である。

(1) 下線部①の「空襲」の被害を避けるために取られた対策として正しいものを次のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 集団疎開

イ. 青空教室

ウ. 新聞の検閲

エ. 米の配給制

(2) 下線部②のように空襲の犠牲者の多くは女性や子ども、高齢者であった。その理由を答えなさい。

E

ノーベルは鉄道や道路造りのために大きな岩を砕くダイナマイトという薬品を作りました。しかし、これが戦争に使われてしまったのです。ノーベルは大金持ちになりましたが、全然うれしくありません。頭に浮かぶのは、「平和のために自分に何ができるのか」ということでした。1895年、彼は遺言状を書きました。そこには自分の財産を毎年、「人類の進歩と世界の①平和に最もつくした人」に与えるように書かれてありました。この遺言状を元に作られたのが②ノーベル賞です。

(『世界の名作伝記』より)

〔問5〕これは世界平和を願ったノーベルについての伝記である。

(1) 下線部①に関連して、世界の平和と安全を守る重要な機関として正しいものを次のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 世界貿易機関

イ. 国際労働機関

ウ. 経済社会理事会

エ. 安全保障理事会

(2) 日本のノーベル賞とその受賞者の組み合わせとして誤っているものを次のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 天野 浩・ノーベル物理学賞

イ. 福沢諭吉・ノーベル化学賞

ウ. 山中伸弥・ノーベル生理学・医学賞

エ. 佐藤栄作・ノーベル平和賞